

平成 27 年 1 月 29 日  
株式会社日本政策金融公庫  
鹿 児 島 支 店

## 鹿児島県のトップ食材は「豚肉」より「さつまいも」 ～日本公庫の大都市圏・鹿児島県の消費者意識調査で判明～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）鹿児島支店農林水産事業は、鹿児島県、東京都、及び大阪府在住の消費者計 863 名を対象に、昨年 9 月に鹿児島県産の農畜産物、特産品等への意識調査を行いました。鹿児島県の食材としてまずイメージされるのは、鹿児島県では「豚肉」だったのに対し、東京都、大阪府は「さつまいも」であることがわかりました。

本調査は、鹿児島支店が消費者の食品購買行動や鹿児島県と大都市圏の消費者意識の違いを把握し、お客様や食品企業に有益な情報を提供するために初めて実施したものです。同じ特産品について、生産現場に近い鹿児島県の消費者と大都市圏の消費者の間で意識に差が出るなど、興味深い結果が得られました。

### 《ポイント》

- 鹿児島県の食材といえば鹿児島県では「豚肉」、「さつまいも」、「茶」の順で高く、東京都、大阪府は「さつまいも」、「豚肉」、「黒砂糖」の順

鹿児島県で「茶」（14.6%）は第 3 位ですが、東京都、大阪府では 5 位圏外となっており、茶の産地として知られていません。また、東京都、大阪府では「ボンタン」が 4 位（4.7%）と 5 位（5.4%）に入りました。

- 鹿児島県の特産品イメージは「かごしま黒豚」、「焼酎」、「さつまあげ」が高い

鹿児島県の特産品といえば、「かごしま黒豚」（24.9%）、「焼酎」（20.5%）、「さつまあげ」（13.9%）のイメージが強いです。また、鹿児島県では「鹿児島黒牛」（10.0%）、「かるかん」4.5%が上位に入っています。

- 農畜産物、加工食品への鹿児島県産イメージは「おいしい」がトップ、「安全・安心」は第 2 位

鹿児島県、東京都、大阪府の全地域で、「おいしい」(28.9%、24.7%、25.9%)が第1位です。「安全・安心」は鹿児島県では第2位でしたが、東京都、大阪府は「鹿児島産は全国で有名」を第2位に挙げました。

○ **鹿児島県の消費者は「鹿児島黒牛」を最も多く購入しているが、食べてみたい牛肉は全地域で「松阪牛」**

購入している銘柄牛について、鹿児島県は「鹿児島黒牛」(48.7%)、「特にない」(34.1%)、「宮崎牛」(11.3%)の順で回答。東京都は「特にない」(56.9%)、「米沢牛」(9.0%)、「松阪牛」(8.5%)、大阪府は「特にない」(59.3%)、「神戸牛」(9.1%)、「近江牛」(8.1%)となりました。また、食べてみたい銘柄牛はすべての地域で「松阪牛」となりました。

○ **鹿児島県の消費者は「鹿児島黒豚」を最多購入だが、食べてみたい豚肉は全地域で「あぐ〜豚(沖縄県)」、「鹿児島黒豚」の順**

購入している銘柄豚について、鹿児島県は「鹿児島黒豚」(37.3%)、「特にない」(24.5%)、「茶美豚」(22.5%)の順で回答。東京都は「特にない」(58.3%)、「鹿児島黒豚」(6.8%)、「TOKYO X(東京都)」(3.9%)、大阪府は「特にない」(65.8%)、「鹿児島黒豚」(10.5%)、「国産もち豚(福岡県)」(6.8%)となりました。また、食べてみたい銘柄豚は東京都、大阪府を含めたすべての地域で「あぐ〜豚」と「鹿児島黒豚」となりました。

○ **鹿児島県の消費者は「知覧茶」を最も多く購入しているが、飲みたい緑茶は全地域で「宇治茶」**

購入している緑茶について、鹿児島県は「知覧茶」(32.8%)、「特にない」(25.9%)、「鹿児島茶」(16.7%)の順で回答。東京都は「特にない」(44.2%)、「静岡茶」(24.9%)、「宇治茶」(8.8%)、大阪府は「特にない」(46.9%)、「宇治茶」(18.6%)、「静岡茶」(11.9%)となりました。また、飲みたい緑茶はすべての地域で「宇治茶」となりました。

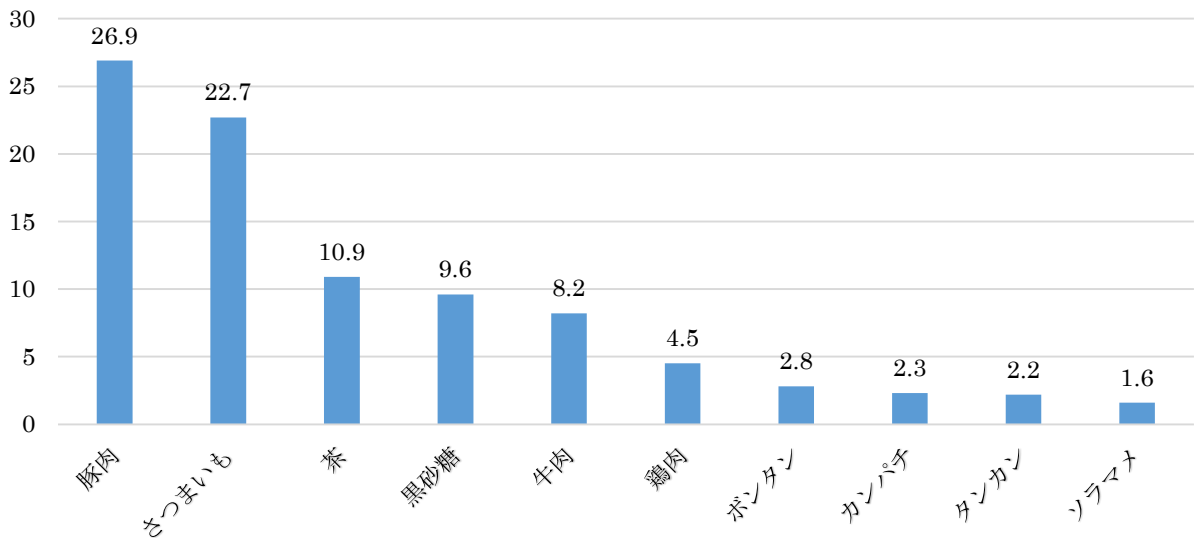
調査時期	平成26年9月
調査方法	インターネット調査
調査対象	消費者(鹿児島県518名、東京都173名、大阪府172名)
有効回答数	863(回収率:100%)

鹿児島県では、鹿児島県の食材といえば「豚肉」、「さつまいも」

東京都、大阪府では「さつまいも」がトップ

- 第1位は「豚肉」（26.9%）、第2位は「さつまいも」（22.7%）。
- 鹿児島県で「茶」（14.6%）は第3位であるが、東京都、大阪府では圏外となっており、茶の産地として知られていない。
- 東京都、大阪府では、「黒砂糖」が第3位（10.9%、9.7%）。
- 「ボンタン」が東京都、大阪府でそれぞれ4位（4.7%）、5位（5.4%）。

鹿児島の食材といえば、何を思い浮かべるか（単位：％）



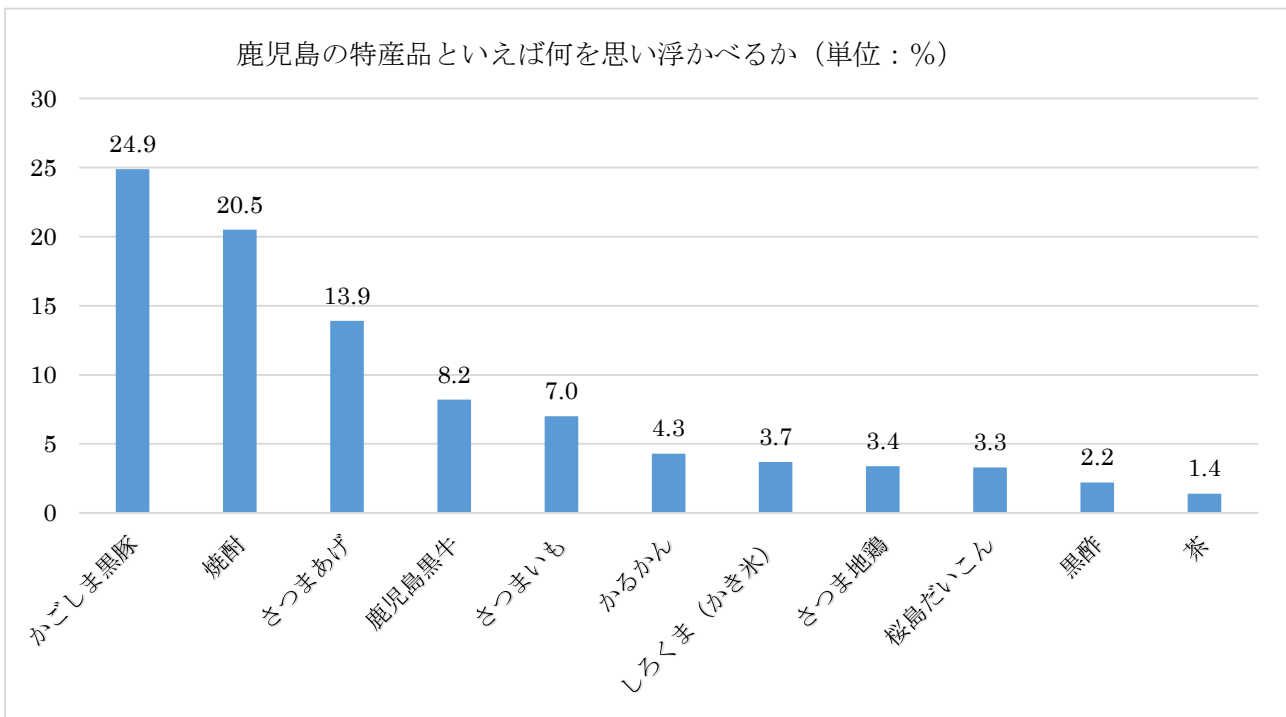
【地域別】

(単位：％)

	鹿児島県		東京都		大阪府	
	食材	割合 (%)	食材	割合 (%)	食材	割合 (%)
1位	豚肉	28.1	さつまいも	32.8	さつまいも	29.1
2位	さつまいも	18.8	豚肉	24.6	豚肉	24.5
3位	茶	14.6	黒砂糖	10.9	黒砂糖	9.7
4位	牛肉	10.0	ボンタン	4.7	牛肉	6.0
5位	黒砂糖	9.2	牛肉	3.0	ボンタン	5.4

鹿児島県の特産品といえば「かごしま黒豚」、「焼酎」

- 第1位は「かごしま黒豚」(24.9%)、第2位は「焼酎」(20.5%)。
- 「さつまあげ」は各地域で上位であり、特産品として県内外に認知されている。
- 鹿児島県では「鹿児島黒牛」(10.0%)、「かるかん」4.5%が上位に入ってるが、東京都、大阪府では、「さつまいも」(13.0%、10.8%)、「桜島だいこん」(5.8%、6.4%)が上位に入っている。



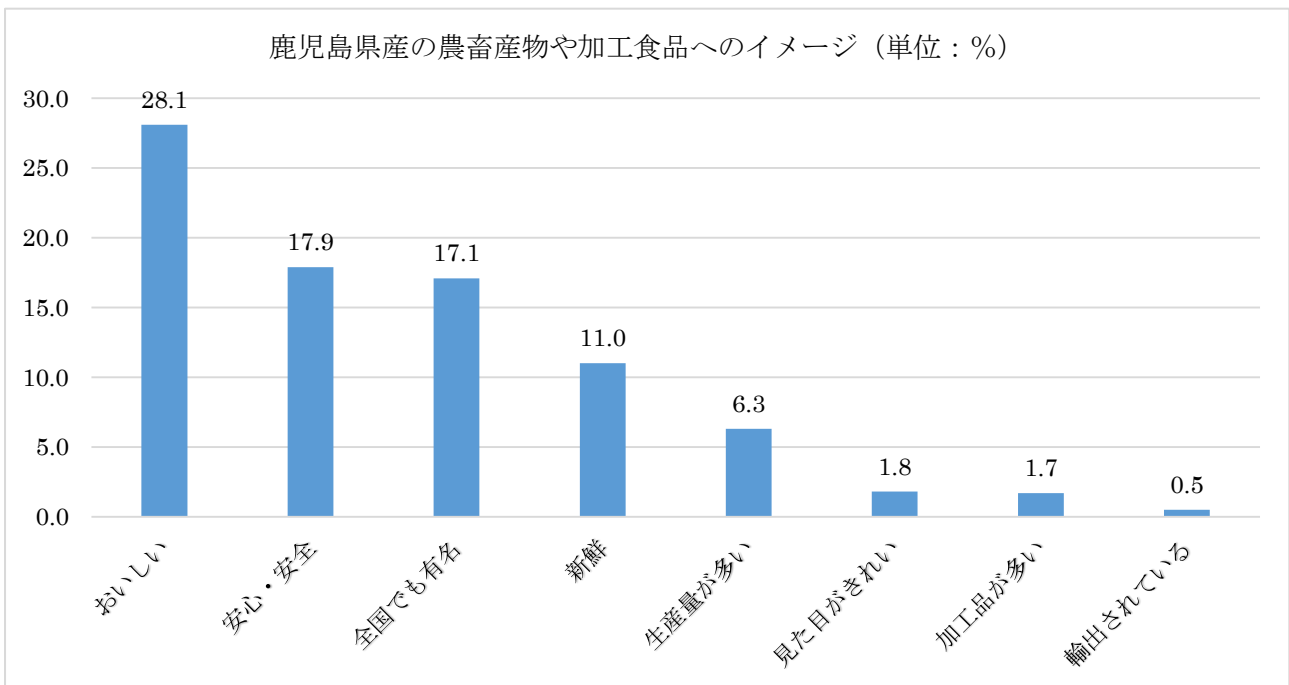
【地域別】

(単位：%)

順位	鹿児島県		東京都		大阪府	
	特産品	割合 (%)	特産品	割合 (%)	特産品	割合 (%)
1位	かごしま黒豚	27.4	焼酎	21.5	かごしま黒豚	20.9
2位	焼酎	20.5	かごしま黒豚	20.3	焼酎	19.3
3位	さつまあげ	14.0	さつまいも	13.0	さつまあげ	14.9
4位	鹿児島黒牛	10.0	さつまあげ	12.8	さつまいも	10.8
5位	かるかん	4.5	桜島だいこん	5.8	桜島だいこん	6.4

## 鹿児島県産は「おいしい」イメージ

- 第1位はすべての地域で「おいしい」（鹿児島県 28.9%、東京都 24.7%、大阪府 25.9%）。
- 鹿児島県で「安心・安全」（22.3%）、東京都、大阪府で「全国でも有名」（18.2%）が第2位。
- 第4位、第5位に「新鮮」、「生産量が多い」。
- 「輸出されている」イメージは全体で0.5%と極めて少ない。



### 【地域別】

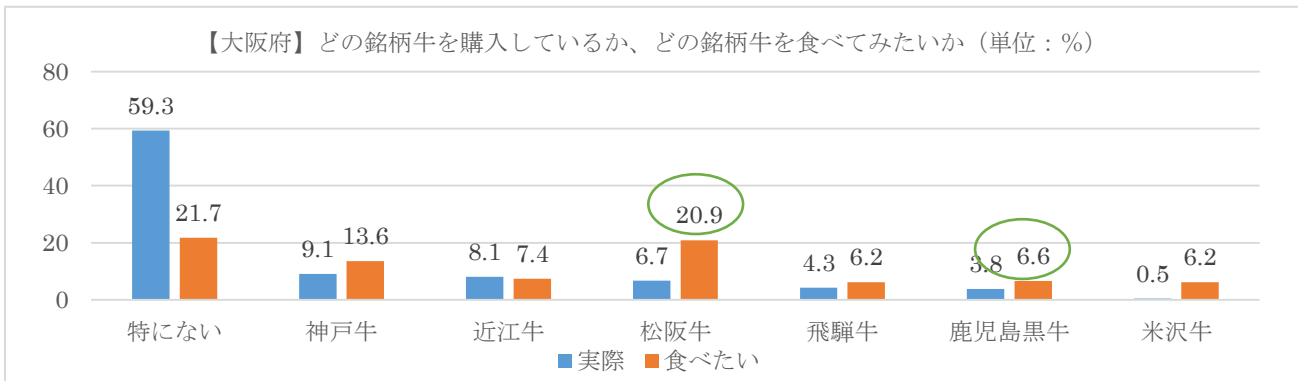
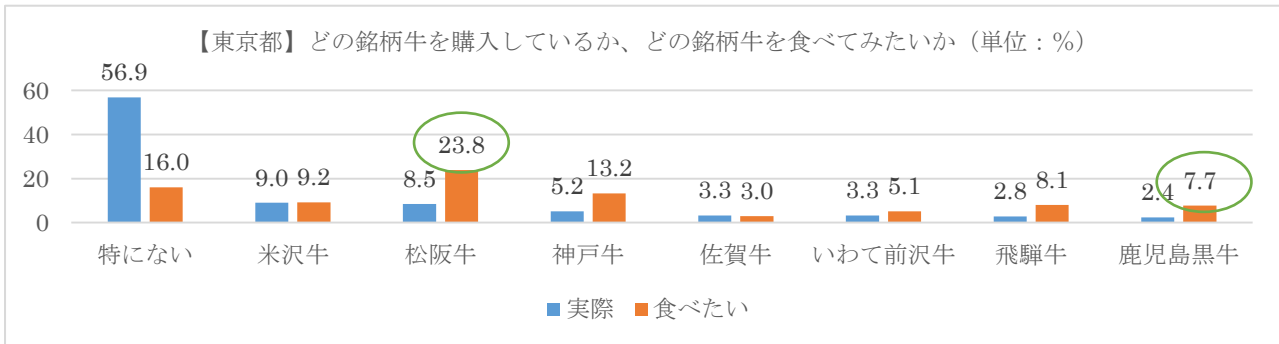
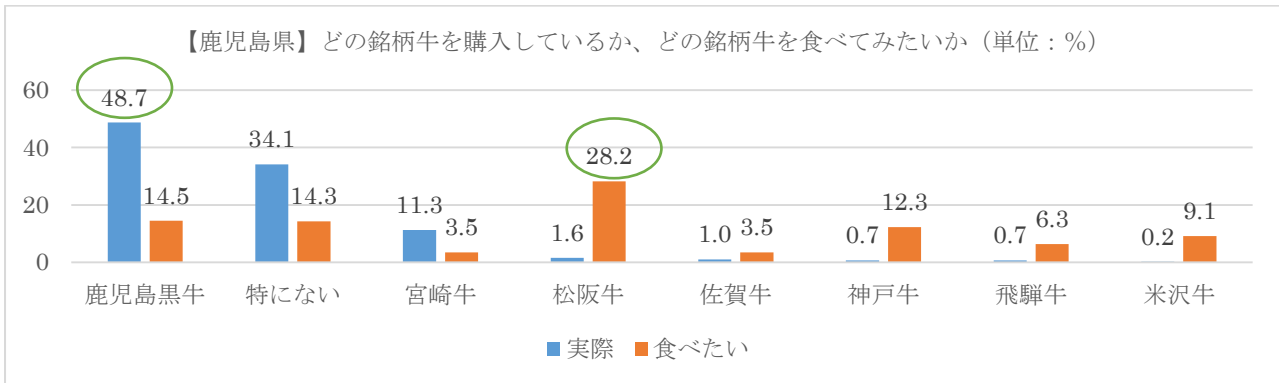
（単位：%）

	鹿児島県		東京都		大阪府	
	イメージ	割合 (%)	イメージ	割合 (%)	イメージ	割合 (%)
1位	おいしい	28.9	おいしい	24.7	おいしい	25.9
2位	安心・安全	22.3	全国でも有名	18.2	全国でも有名	18.7
3位	全国でも有名	14.9	安心・安全	9.6	安心・安全	10.5
4位	新鮮	13.4	新鮮	5.8	新鮮	7.5
5位	生産量が多い	6.7	生産量が多い	3.8	生産量が多い	7.5

④ どの銘柄牛を購入しているか、食べてみたいか（上位2つまで）

鹿児島県では「鹿児島黒牛」が最も購入  
 食べてみたい牛肉は「松阪牛」

- 鹿児島県では圧倒的に「鹿児島黒牛」が購入（48.7%）されている一方、全国的にみると、「松阪牛」が最も食べてみたい銘柄牛。
- また、「鹿児島黒牛」は東京都（7.7%）、大阪府（6.6%）でも食べてみたい上位に入った。

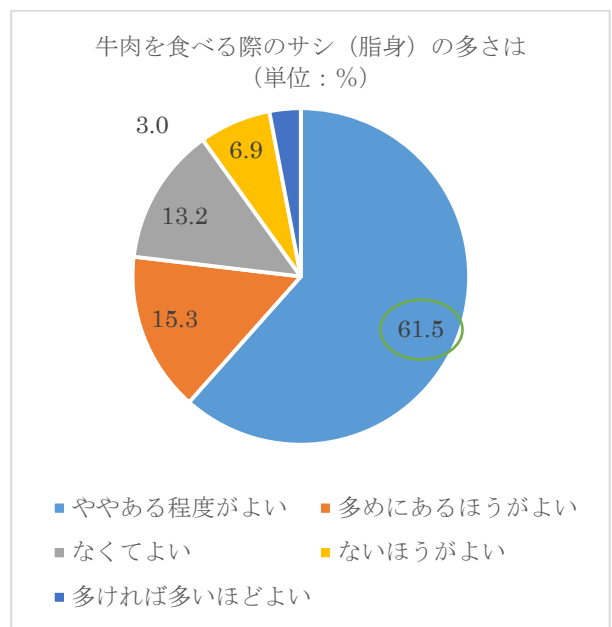
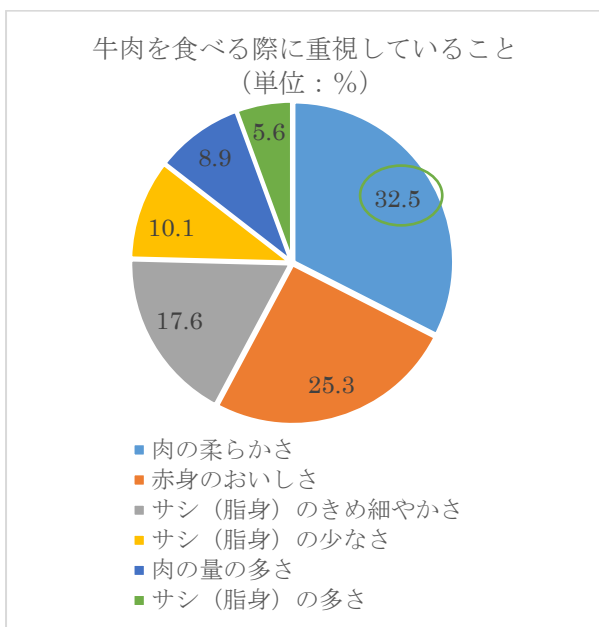


【銘柄牛の選択肢】 いわて前沢牛、仙台牛、山形牛、米沢牛、飛騨牛、松阪牛、神戸牛、近江牛、三田牛、但馬牛、佐賀牛、宮崎牛、鹿児島黒牛

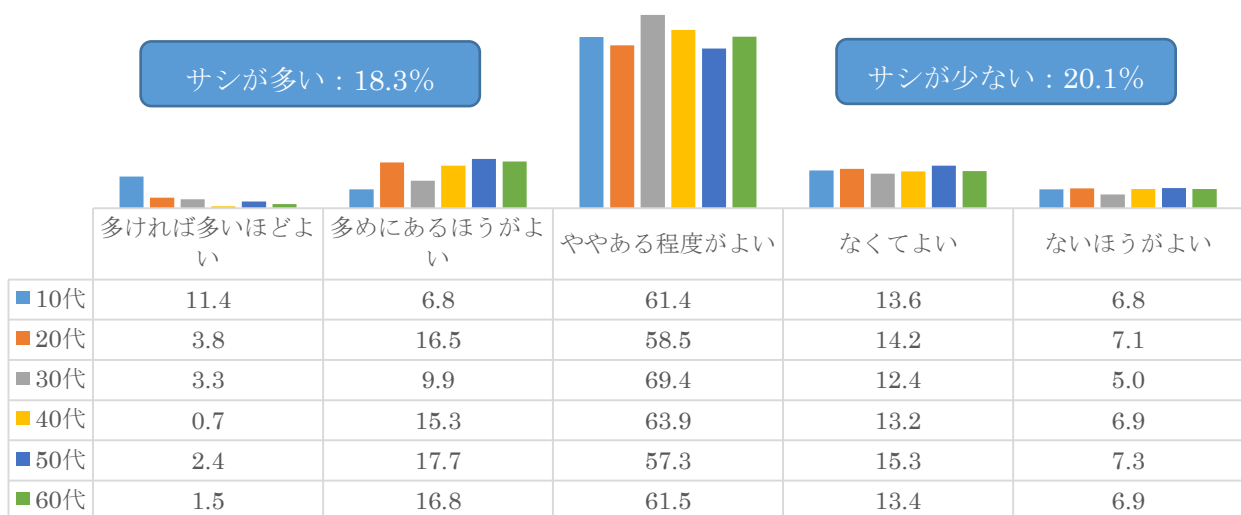
⑤ 牛肉を食べる際に重視していること、サシ（脂身）の程度（単回答）

牛肉は「肉の柔らかさ」と「赤身のおいしさ」が決め手

- 牛肉を食べる際に重視していることの第1位は「肉の柔らかさ」（32.5%）。
- サシ（脂身）の多さは「ややある程度」（61.5%）が支持を集めたが、サシのないことを志向する消費者（20.1%）と、多いことを志向する消費者（18.3%）が年代を問わず二極化している。



【年代別】牛肉を食べる際のサシ（脂身）の多さ（単位：%）

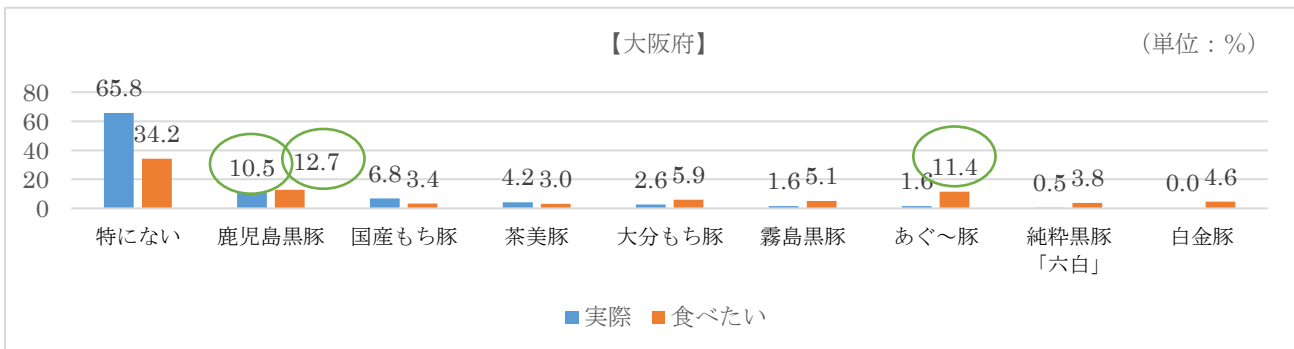
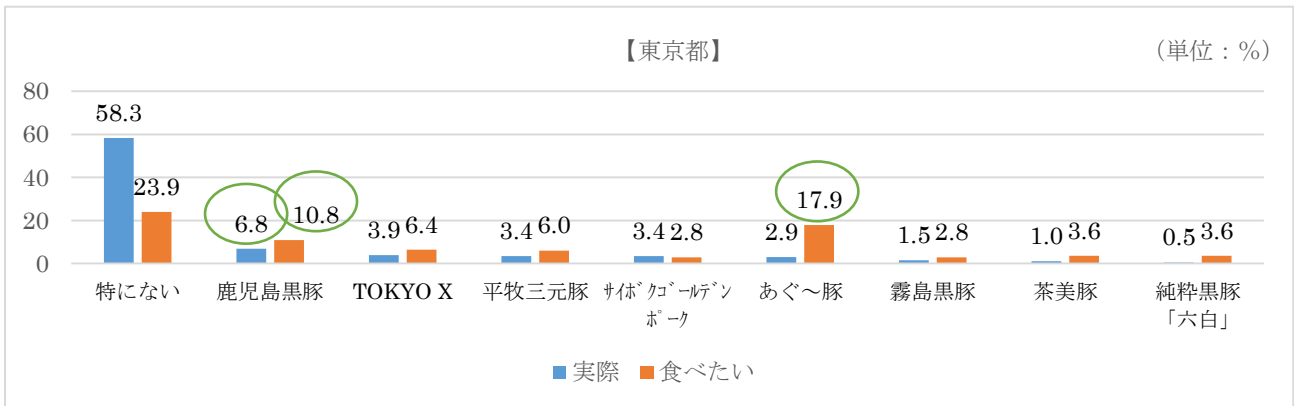
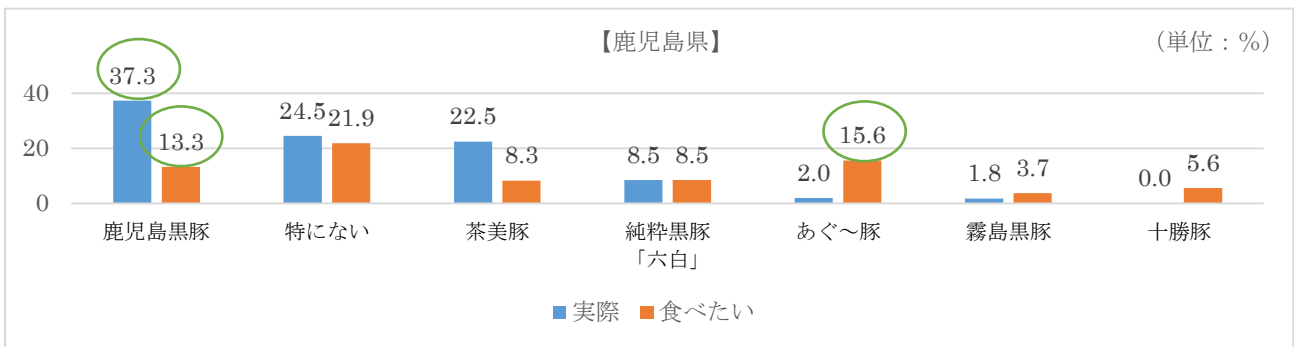


⑥ どの銘柄豚を購入しているか、食べてみたいか（上位2つまで）

「鹿児島黒豚」が第1位

食べてみたい豚肉は、「あぐ〜豚」と「鹿児島黒豚」

- 鹿児島県（37.3%）、東京都（6.8%）、大阪府（10.5%）のすべての地域で「鹿児島黒豚」が食べられている。
- 食べてみたい豚肉では「あぐ〜豚」がトップ。「鹿児島黒豚」もそれに次ぐ。



【銘柄豚の選択肢】 北海道 SPF 豚、十勝黒豚、白金豚（岩手県）、平牧三元豚（山形県）、みちのくもち豚（宮城県）、サトウコーゲンポーク（埼玉県）、彩の国黒豚（埼玉県）、TOKYO X（東京都）、やまと豚（神奈川県）、国産もち豚（福岡県）、大分もち豚（大分県）、霧島黒豚（宮崎県）、鹿児島黒豚（鹿児島県）、純粋黒豚「六白」（鹿児島県）、茶美豚（鹿児島県）、あぐ〜豚（沖縄県）

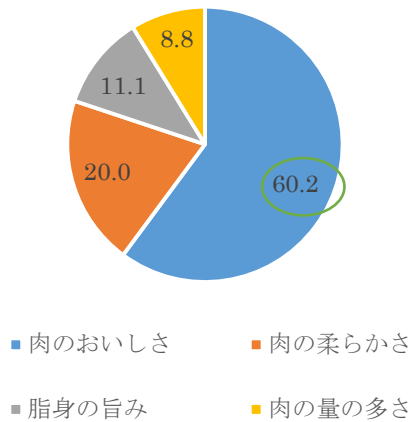


⑦ 豚肉を食べる際に重視していること、サシ（脂身）の程度（単回答）

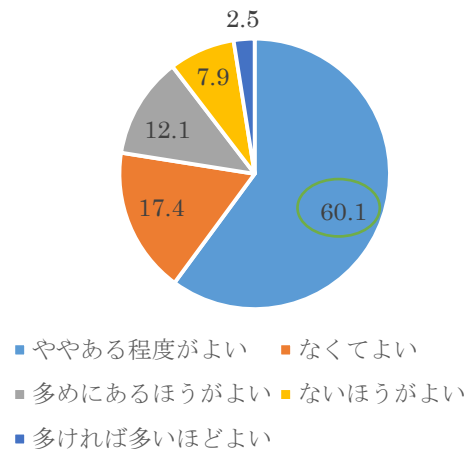
豚肉は「肉のおいしさ」が決め手、サシ（脂身）は「多め」より「少なめ」

- 豚肉を食べる際に重視していることの第1位は「肉のおいしさ」（60.2%）。
- サシ（脂身）の多さは「ややある程度」（60.1%）が支持を集めたが、サシのないことを志向する消費者は、多いことを志向する消費者より多い。
- 10代は他の年代に比べてサシ（脂身）のないことを志向している。

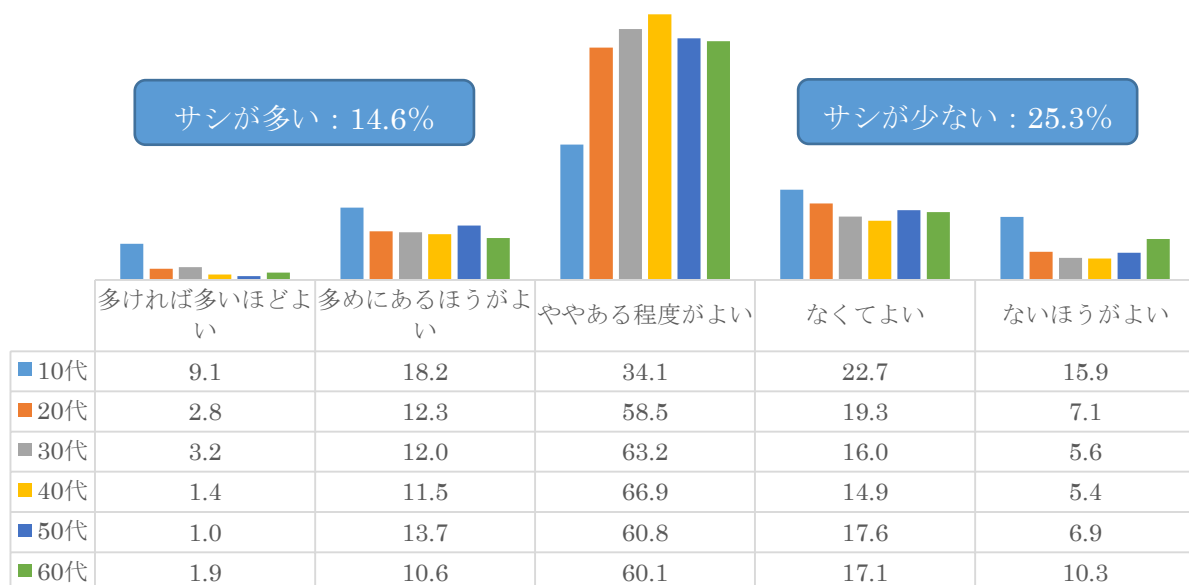
豚肉を食べる際に重視していること  
(単位：%)



豚肉を食べる際のサシ（脂身）の多さは  
(単位：%)



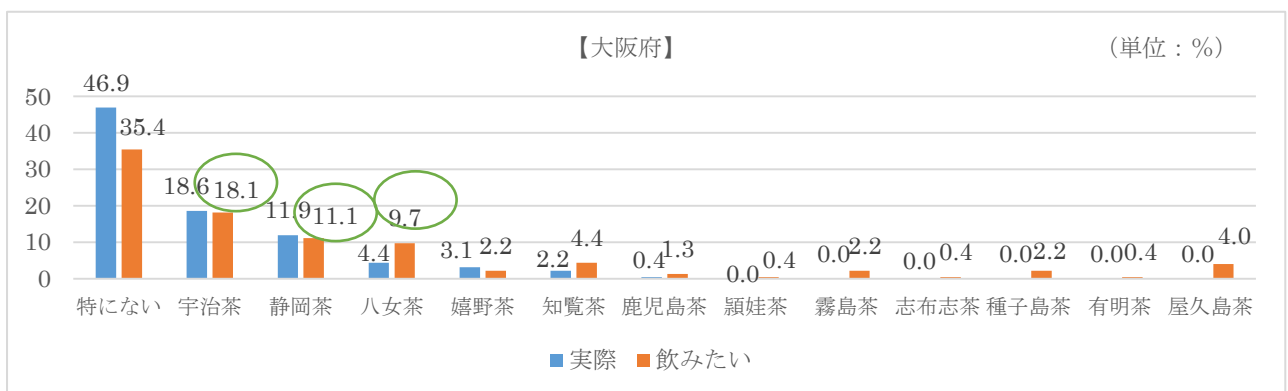
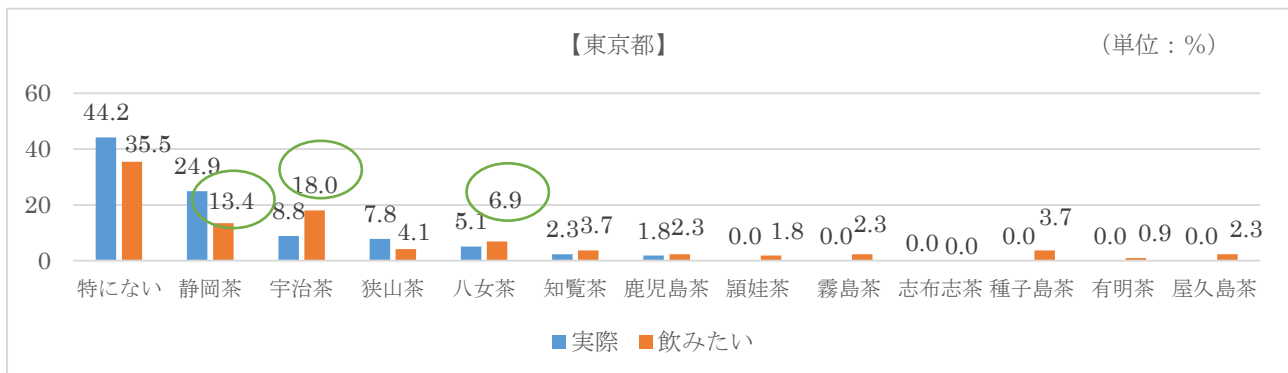
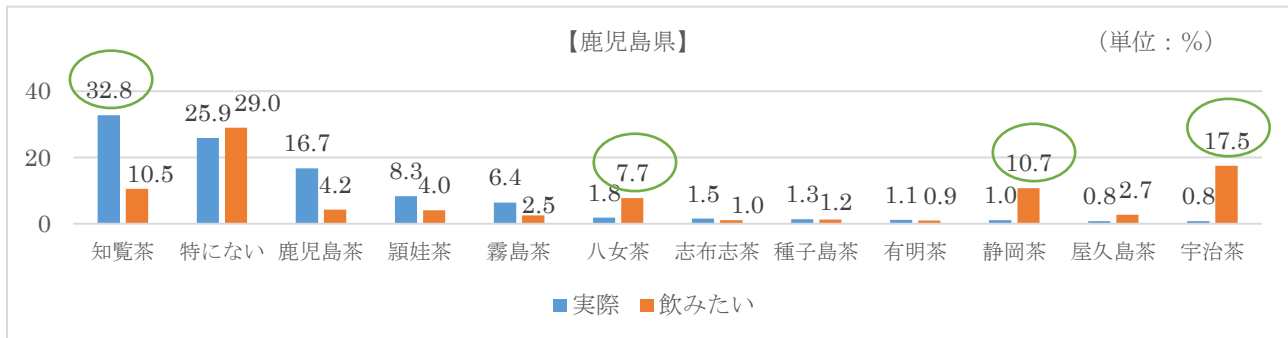
【年代別】豚肉を食べる際のサシ（脂身）の多さ（単位：%）



⑧ どの緑茶を購入しているか、飲んでみたいか（上位2つまで）

鹿児島県内では「知覧茶」が第1位。飲みたいのは「宇治茶」、  
「静岡茶」、「八女茶」

- 鹿児島県内では「知覧茶」(32.8%)、「鹿児島茶」(16.7%)、「<sup>えい</sup>颯娃茶」(8.3%)、「霧島茶」(6.4%)を上位に県内産の茶が飲まれているが、東京都、大阪府での鹿児島茶の知名度は低い。
- 「宇治茶」、「静岡茶」、「八女茶」のブランド力が、すべての地域で上位。

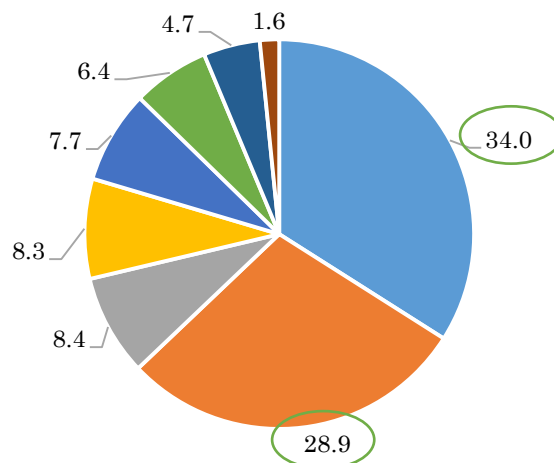


【緑茶の選択肢】狭山茶（埼玉県）、足柄茶（神奈川県）、静岡茶、西尾茶（愛知県）、近江茶（滋賀県）、宇治茶（京都府）、伊勢茶（三重県）、大和茶（奈良県）、八女茶（福岡県）、嬉野茶（佐賀県）、宮崎茶、  
<以下、鹿児島県>鹿児島茶、知覧茶、颯娃茶、霧島茶、有明茶、志布志茶、種子島茶、屋久島茶

## 第1位「香り」 第2位「旨み」を重視

- 緑茶を飲む際に、すべての地域で第1位「香り」(34.0%)、第2位「旨み」(28.9%)が重視されている。
- 第3位は各地域すべてで異なる結果となり、鹿児島県は「まろやかさ」(12.5%)、東京都は「さわやかさ」(16.8%)、大阪府は「渋み(強さ)」(14.0%)が重視されている。

緑茶を飲む際に重視していること（単位：%）



■ 香り ■ 旨み ■ まろやかさ ■ 渋み(強さ) ■ さわやかさ ■ 苦くない味 ■ 水の色が濃い緑 ■ 水の色が黄緑

### 【地域別】

(単位：%)

	鹿児島県		東京都		大阪府	
	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)	順位	割合 (%)
1位	香り	34.5	香り	32.4	香り	34.5
2位	旨み	27.7	旨み	30.7	旨み	31.0
3位	まろやかさ	8.7	さわやかさ	12.0	渋み(強さ)	10.3
4位	渋み(強さ)	7.9	まろやかさ	8.3	まろやかさ	7.3
5位	さわやかさ	6.8	渋み(強さ)	7.5	さわやかさ	6.0